



誰もが大好きな新台・旬台よりも、あまり見かけない台に興味を示す男、フドウd。そんな彼がシェフとなり、レア台を独自の観点から料理してしまう、そんな自己満企画。

シェフの こだわりレシピ

今や珍しい素材を
独自ルートで仕入れてくるべし。
評判にとらわれず
己の舌を信じて料理と向き合うべし。
収支に固執せず
食材の旨味部分を伝えるべし。



「横長な球体」になっちゃった。
（横長な球体）になっちゃった。
丁も入っていない。ただの「緑の
（横長な球体）になっちゃった。」



想いで花が光り、挟んだらコレ。
そして4度目の対峙。やっとの
想いで花が光り、挟んだらコレ。

フドウdの

気まぐれ フドウd

残りあとわずか!!

～本日のメインディッシュ～

ミステリアス丼 ～孤高の悪魔族に愛の手を～

お店に設置されていること自体がレアになりつつある沖スロ。個人的にはヒジョ～に由々しき事態です。そして沖スロ(30パイマシン)メーカーといえばパイオニア。シオサイシリーズをはじめとして数多くのマシンを輩出していますが、知らないうちに孤立させられてしまった可哀想な存在。今回の主人公はまさにそんなヤツです。

～本日の食材～
ハイハイ-30
オリンピア



今日フドウdを 引いてやるぞ〜!

ハイハイ30。ホームページにも
そう書かれているので、多分そう
いう名前なんだろう。でも、僅
体左下には「ハイシオ」と書かれ
ています。また、ボーナス図柄(青
色)にも「ハイシオ」と書かれてい
ます。生まれてこの方、自分の名
前は「太郎」だと思っていたのに、
出生届は「太郎」で提出されてい
た。そしてその事実をつい最近
知ってしまった。

「ねえ母さん、俺は結局どっちな
の? 太郎なの? それとも太郎?」
本人にとってはそれくらい
シロキニング。そりゃそうですよ。
これまで趣味でさんざんやって
きた姓名診断。「郎」と「朗」では画
数が全然違いますもん。

「これまで信じてきた俺自身つ
て、一体何やったんやあ〜」
彼は一切の感情をなくしてしま
いました。沖スロのスイカやカボ
チャの図柄つて、ハロウィンみた
いに表情があるものが多いじゃ
ないですか。コイツの場合はツ
ルツルです。表情もなければ包
丁も入っていない。ただの「緑の
（横長な球体）になっちゃった。」

はい。ネーミングからの、くだ
らない妄想人生講談はこれくら
いにしておきましょう。ただ、
やつぱり可哀想なんですよ。
「ハナハナ」「シオサイ」シリー
ズに続く、ハイハイシリーズが満
を持して登場!!

メーカーホームページではこつ
紹介されているんですよ。彼。鳴
り物入りで華々しく登場したに
も関わらず、後継機は出る気配が
ない。「ハイシオ」が正式名称でバ
ネルにもそう書かれていれば、シ
オサイファミリイに入れてもら
えただろうに…。ほら、可哀想。

そんなだから、こつちも不憫に
思うじゃないですか? だから過
去に、彼と3回ほど遊んであげた
ことがあるんですよ(何故か上
から)。でもコイツ、ハマった挙
げ、バケしか引かせてくれんわけ
ですよ。ボーナス図柄テンパイ音
がやたら大きくて、ジャグラーの
「ガコッ!!」みたいな衝撃を、図柄
テンパイのたびに喰らわせてき
やがるんですよ。思えば去年の正
月、千葉にて「コイツ」にコテンパン
にやられて、寒い中をトボトボ歩
いて帰ったよなあ。

結果から言いますと、引けた
ボーナスはこのバケのみ。収支的
にも負けたんですが、またしても
ビッグを引かせてくれませんで
した。私の負けです。「敗敗(ハイ
ハイ)」です。コレ言えただけでも
打った価値がありました。こんな
可哀想なヤツにも勝てないなん
て。相性ってヤツには勝てそうに
もないので、個人的にはもう手を
出さないかも…。いや、逆に連敗
記録を伸ばしまくって「敗敗30や
でえ〜!」とドヤ顔をする…気力
もお金もございませぬ。

負けたままなのがイヤだったの
で、クラシックジャグラーを打つ
たら速攻でビッグ。その持ち玉
と色気を持ってモンキーターン
に移動したら全部飲まれました。
今、ハイハイ30のコイン払い出
し音のブリグリグリ「リ」が、ずつ
と頭の中でリフレイン中。これが
除去されるまでは、「敗敗」のレッ
テルが剥がれそうにありません。

次回おジャマする
レストランはコチラ!!



筑後市
スロツティア

筑後市熊野1710-4
http://slotier.p-world.jp
256台設置のスロット専門店!!

次回訪問日はコチラ!!

5月3日[祝]